

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)
(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

1. 講 師 医療法人聡歯会 長谷川歯科医院 理事長
長谷川 嘉昭 先生
2. 演 題 「もし研修医時代にこんな話が聞けていたら」
～歯周治療と共に 26 年間の臨床から見えてきたこと～
3. 日 時 平成 2 6 年 9 月 2 6 日 (金)
1 5 時 0 0 分 ～ 1 7 時 0 0 分
4. 場 所 歯学部特別講堂 (歯科棟南 4 階)
5. 内 容

私が卒業した頃は、もちろん研修医制度はなく、学生時代に感じた直感だけを頼りに歯科人生を選択してきた。当然、間違いや回り道の連続であったが、それなりに楽しくもあった。ただ、「If」が可能なら、過去にさかのぼり、やり直したいことがある。それは、「治療計画における戦略論の立て方！！」歯科界（教育現場も臨床現場も）の最大の欠点は、いわゆる「戦術論」に夢中になり過ぎて、全体像を把握する「戦略論」に乏しいことである。しかし、「究極の戦術は美しい」から、いまだに騙される・・・

小生の 26 年間の臨床から、「戦略論の重要性」を説明させて頂き、若き先生方への刺激になれば幸い・・・です！

連絡先：新田 浩（歯科医療行動科学分野 内線 5 4 7 9）